

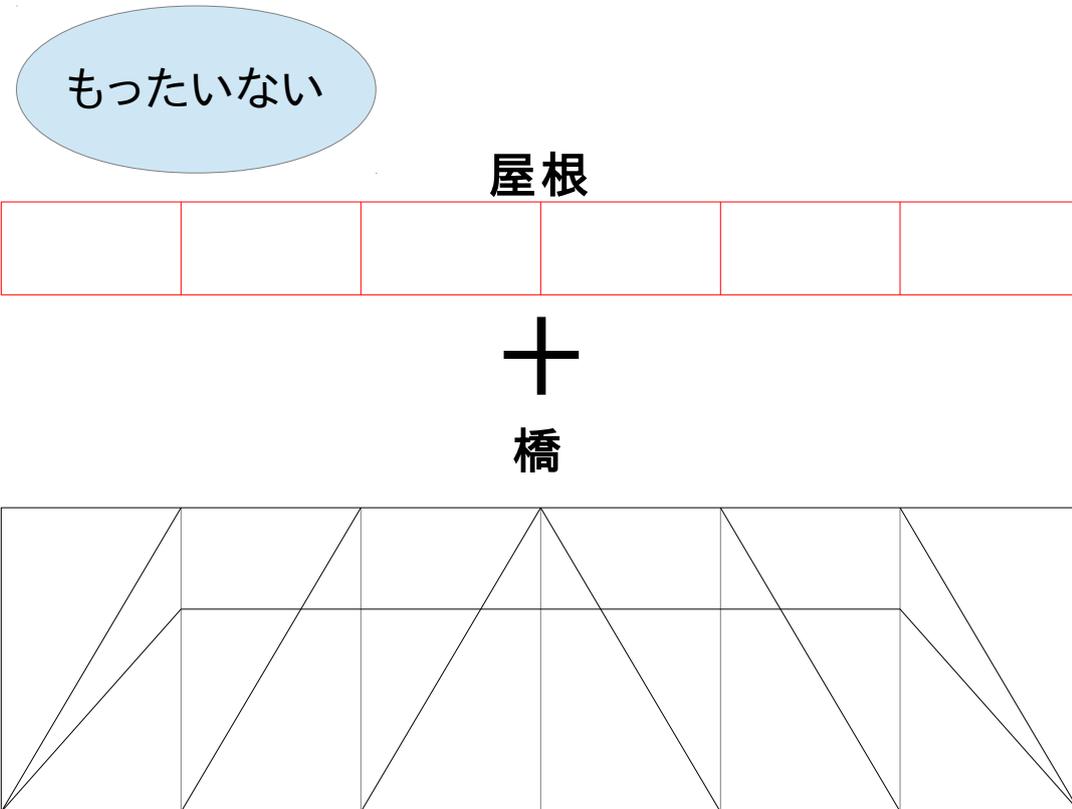
# 構造部材を利用した新しい屋根付き木橋の提案

環境構造工学講座 11719 河原萌



© All Rights Reserved : ophiuchus

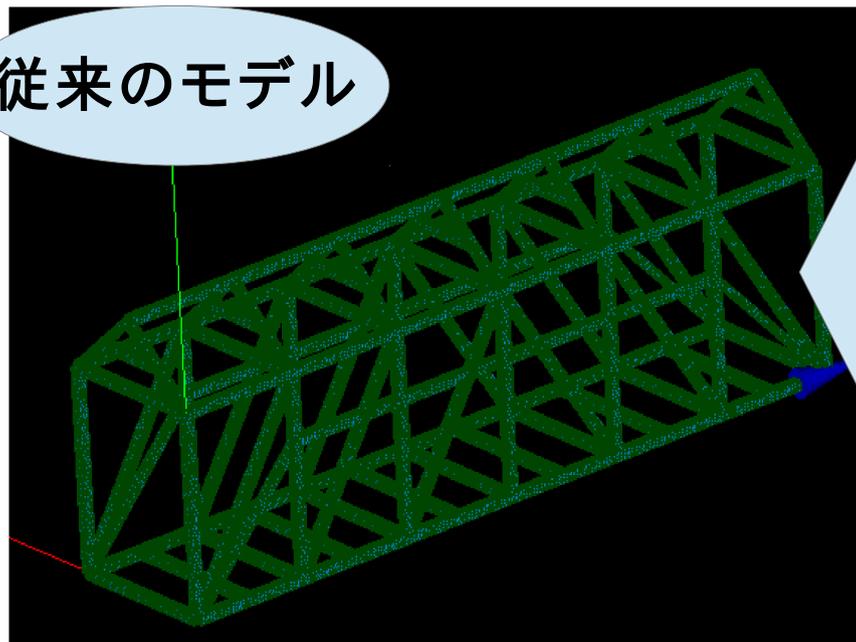
スコットタウン橋  
(オハイオ州)



屋根部分で積極的な剛性を

# 解析

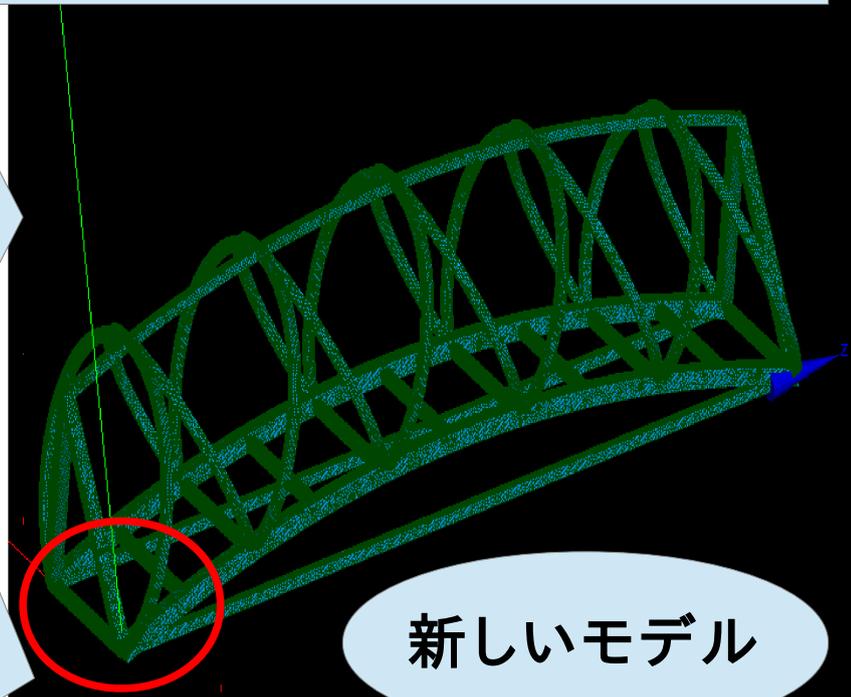
従来のモデル



比較

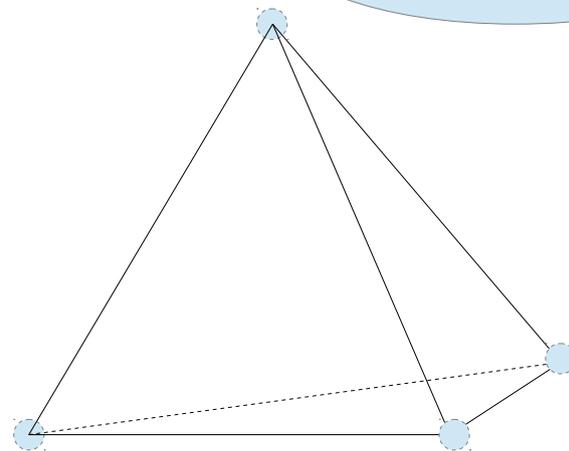
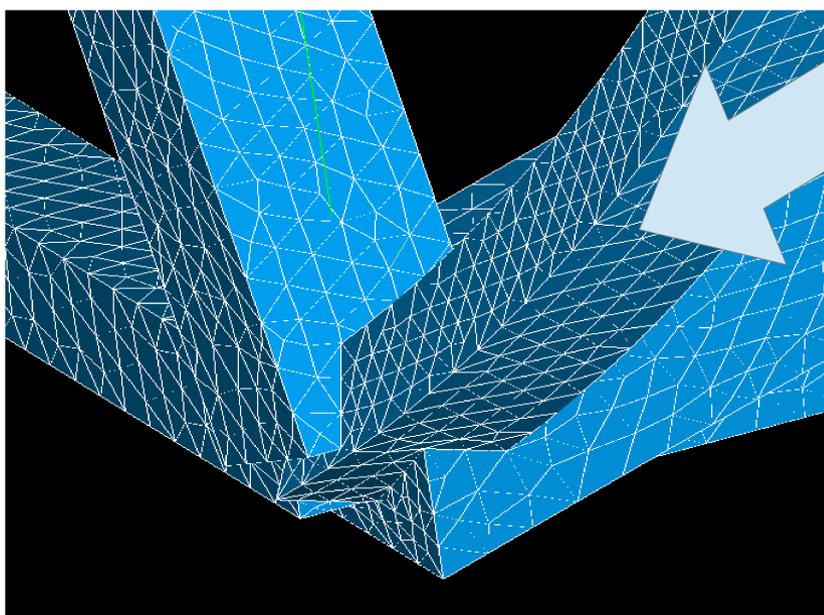
3Dモデリング  
有限要素解析

Salome-Meca  
CCX



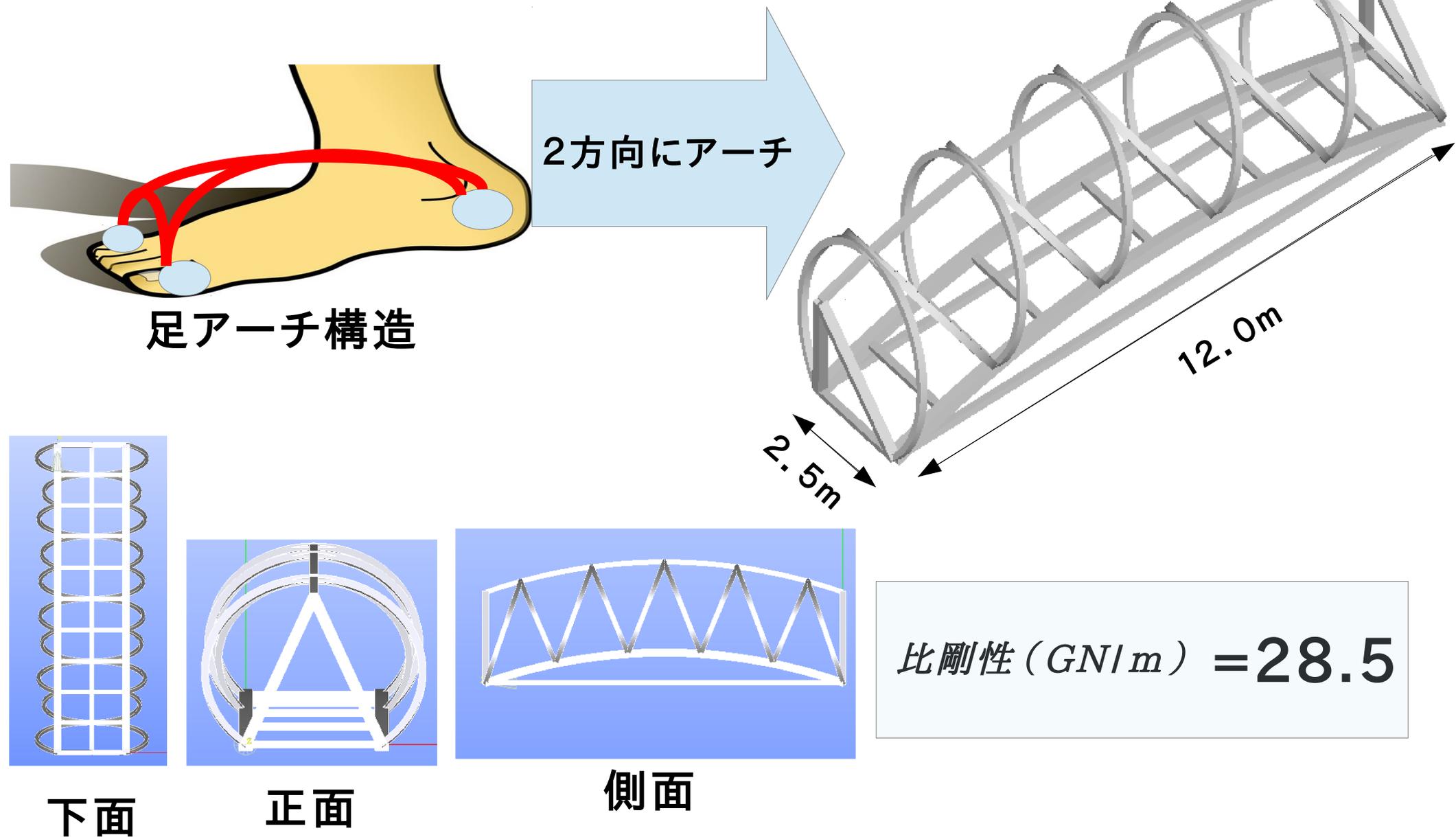
新しいモデル

拡大

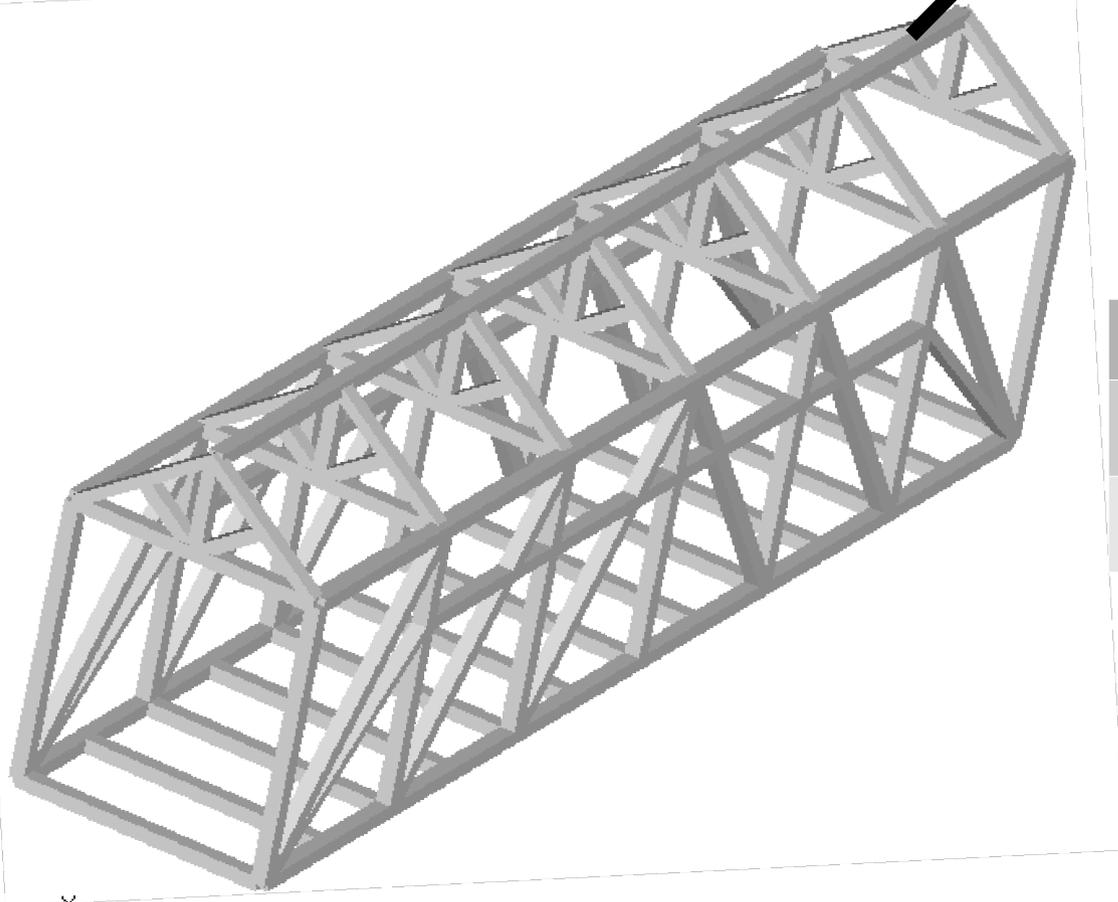
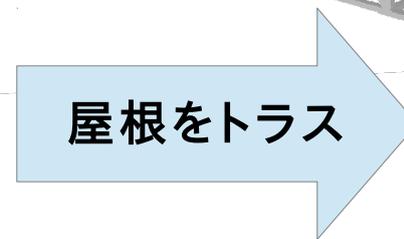
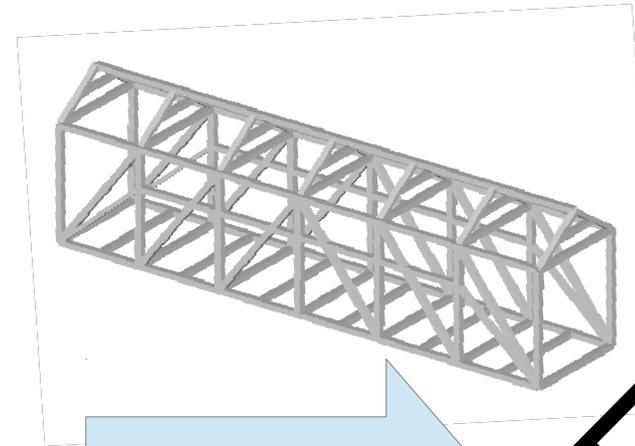
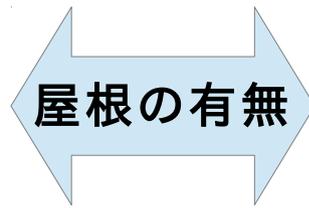
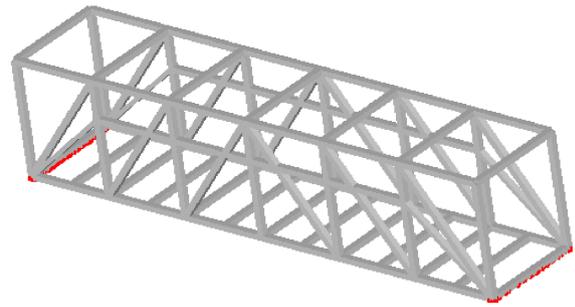


四面体に分割

# 新しい橋の提案①



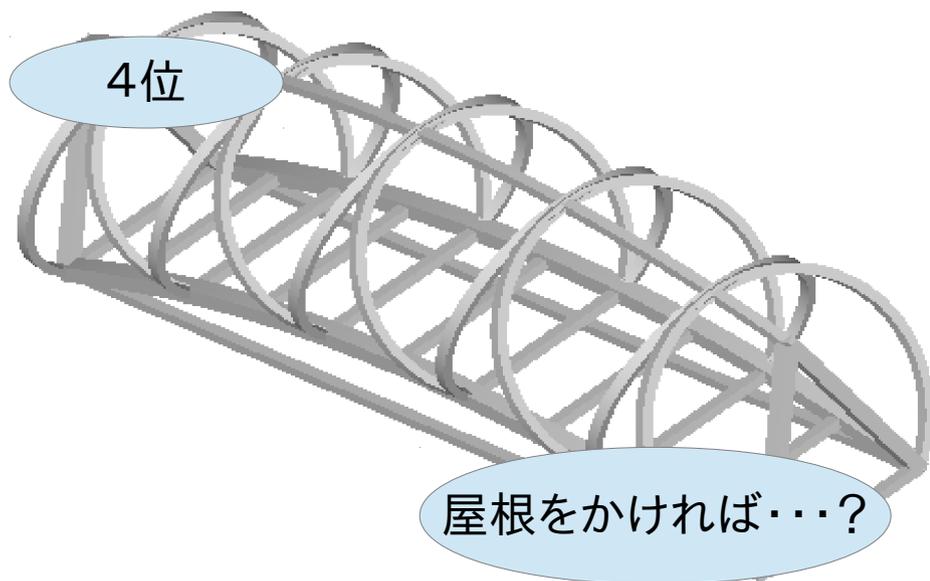
# 新しい橋の提案②



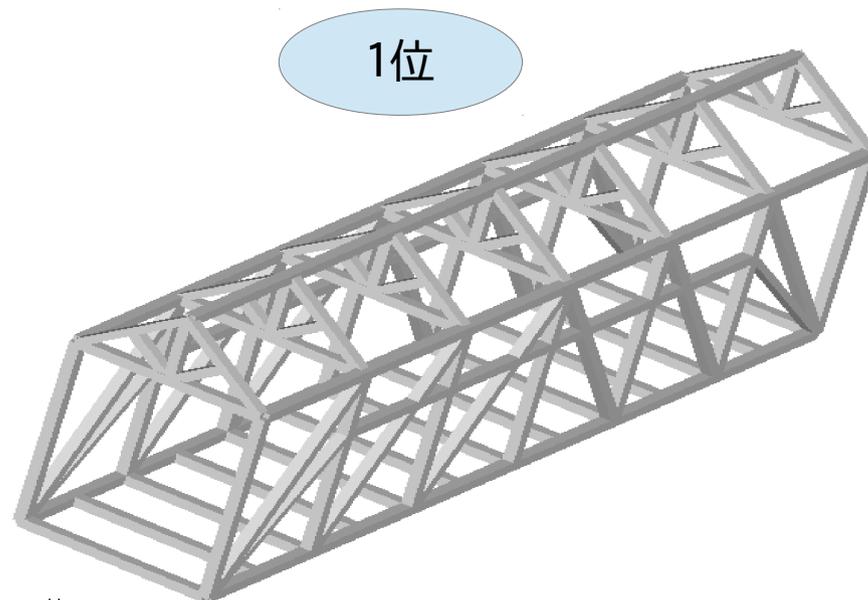
モデル	体積 ( $m^3$ )	比剛性 ( $GN/m$ )
屋根なし	4.4	85.8
屋根あり	5.1	150.6

比剛性 ( $GN/m$ ) = 291.1

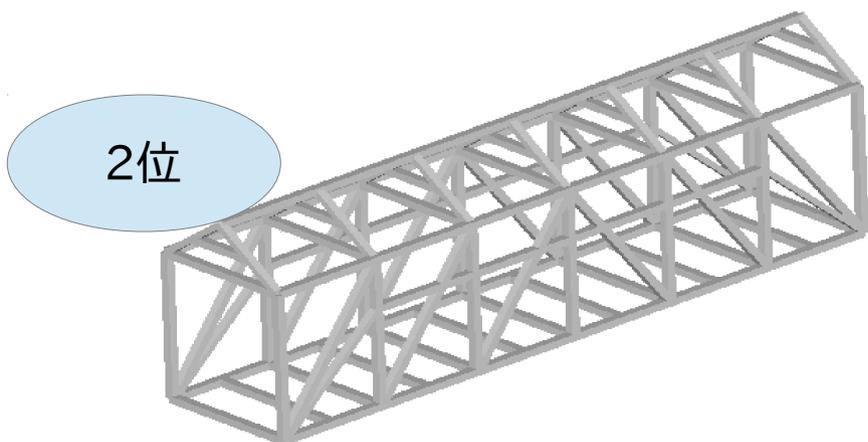
# まとめ



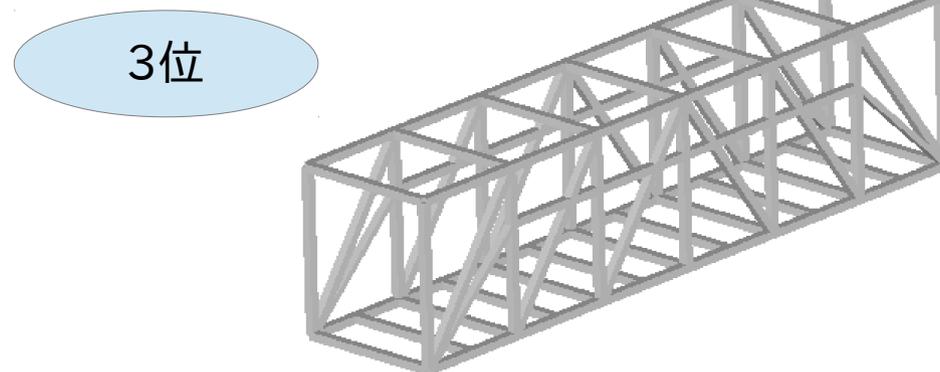
提案①:28.1



提案②:291.1



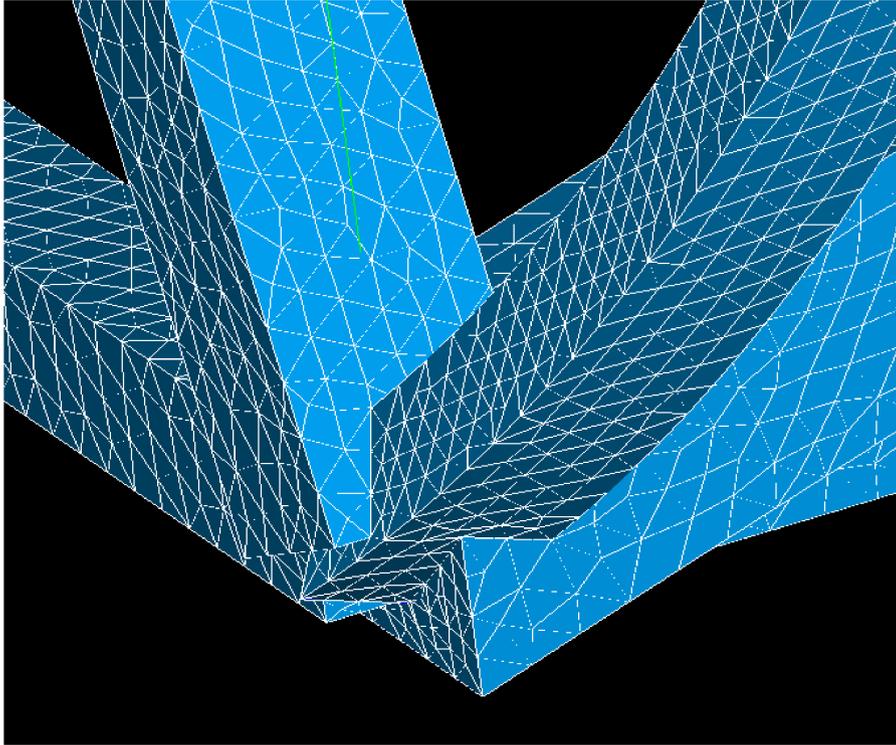
従来型(屋根付き):160.6



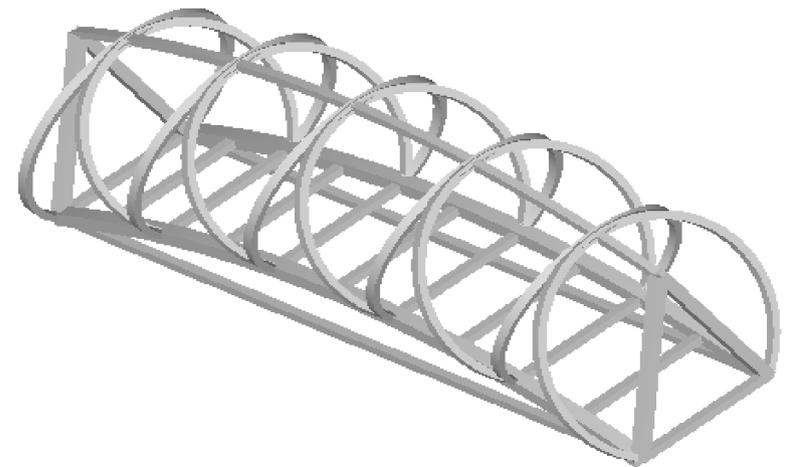
従来型(屋根なし):85.8

比剛性 ( $GN/m$ )

# 課題



- ・梁の接続？
- ・実際に屋根材をかけたら？
- ・木材の異方性？





		変位	体積	曲げ剛性	比剛性
屋根なし	0.0143	0.0000143	4.4	377622377 622.378	8582326764 1.4495
屋根あり	0.00703	0.00000703	5.1	768136557 610.242	1506150112 96.126
いしざか	0.0385	0.0000385	5	140259740 259.74	2805194805 1.9481
キング	0.0035	0.0000035	5.3	154285714 2857.14	2911051212 93.801

